

平成27年度 **吉岡町**

大樹町

子ども交流事業

☆3回目となる今年は、町内の5・6年生30人が参加し、体験学習をしました。

7/12日・8/4日 事前研修会



ゴミ拾いをしたら、海に(流れ着いた)外国のごみがたくさんあった。

8/16日 出発

- ・開校式
- ・海岸散策
- ・夜の活動



歴史や方言が知れてよかった。



大樹町の名前の由来がタイキウシ(アイヌ語)だと知った。



8月の平均気温は19℃で涼しい。

8/17日

- ・農場見学
(牛舎見学、バイオプラント見学)
- ・カヌー体験
- ・夜の活動
(町紹介の発表練習)

☆偶然牛の出産に立ち会えました！



牛のふんが発電に使われていると知ってびっくりした。



☆とうもろこしを刈るトラクターの大きさに驚き！



8/18日

- ・大樹町宇宙交流センター「SORA」見学
- ・雪印メグミルク大樹工場見学
- ・道の駅コスモール大樹
- ・スポーツチャンバラ
(砂金掘りは天候により中止)
- ・夜の活動
(町紹介の発表練習)



ロケットがたくさん飛ぶことが分かった。



教わった後乗ったが難しかった。



たくさんのチーズの種類を知り、どうやって作られるのが勉強になった。



☆学童保育の児童と元気いっぱい盛り上がりました！



野生の鶴を発見！



8/19日

- ・大樹小学校訪問
(大樹小6年生とお互いの町・学校紹介)



手作りのパンフレットをもらい、大樹小の子と触れ合えて良かった。



吉岡町の魅力が伝えられて嬉しかった。人前でも緊張しないで発表できるようになった。

交流事業に参加して…



その場に合わせた行動を取ることを学んだ。



知らない子とも、一緒に過ごしているうちに仲良くなった。



(食事のとき)きれいにお皿を並べることを意識した。



スリッパ・上履きをそろえるようになった。布団をきれいにたたむと気持ちが良いことに気づいた。



8/29日 事後研修会